

公益財団法人宮崎文化振興協会

平成25年度 定時評議員会議事録

1. 日 時 平成25年6月27日(木) 午前10時～午前11時30分

2. 場 所 宮崎市橘通西1丁目1番2号 宮崎市民プラザ 大会議室

3. 出席者 評議員現在数 5名 定足数 3名

評議員出席 金丸健二 外山與子 長谷川武夫
藤崎路子 二見俊一 以上5名
(定款第17条第2項の規定による定足数を充足)

理事出席 田原健二 山口哲朗 以上2名

監事出席 落合眞蔵 村吉和久 以上2名

同席者

(公財)宮崎文化振興協会事務局 次長兼経営戦略課長 白田憲光
他 11名
計 12名

4. 議案 第1号議案 平成24年度事業報告について
第2号議案 平成24年度決算の承認について
第3号議案 理事の選任について
第4号議案 監事の選任について

5. 議長選任の経過

司会が開会を宣した。次に、定款17条第2項により会が有効に成立していることと、定款第20条第2項に基づき、出席した評議員と理事全員が議事録署名人になることを告げた。

続いて、議長については、定款第19条第4項により評議員で互選し、金丸評議員が議長を務めることとなり、議長の進行により議案の審議に入った。

6. 議事の経過要領及びその結果

議長は、次の4議案について審議した。

(議案)

第1号議案 平成24年度事業報告について

第2号議案 平成24年度決算の承認について

議長の求めに応じて、第1号議案と第2号議案の説明が続けて行われた。

平成24年度事業報告及び決算の承認について事務局から説明があり、続いて村吉監事より、会計処理が適正であり、財務諸表等が協会の財産及び損益の状況について、適正に示していると認める旨の監査報告があった。

本議案に関連して次の質疑応答があった。

(金丸評議員) 入館者の状況について、科学技術館より大淀川学習館が多くなっている。どう分析しているか。

(佐伯館長) 大淀川学習館の客層の傾向は、小学校に入る前や小学生を連れた親子連れが多く、季節ごとの生き物のイベントに複数回も来ていただいているため、入館者数が増えていると考えている。

(山口専務) 科学技術館の入館者数については、16年のリニューアル後に一時的に増加したが、その後減っている。満足度調査では、何時きても展示物が一緒であるというご意見がある。なかなか魅力を感じていただけない。現在の展示物を活用するため、新たな取り組みとして、ワークシートの作成などを実施する予定である。

(二見評議員) 貸借対照表の未払金とはなにか。

(斎藤課長補佐) 委託料や社会保険料など、3月31日時点で債務が確定しているものについて、計上している。

(二見評議員) 研究紀要をいただいたが、その成果発表会は内部のみか。いい取り組みなので公に発表したほうがいいのではないか。

(田原理事長) 一回目だったので、やってみようということが主だった。

(山口専務理事) 内部のみである。平成24年度から、研究事業として、一人当たり最高で10万円の旅費と図書費を補助し研究を推進する事業を立ち上げた。全体の予算総額は50万円である。学芸員以外の職員も研究するが、慣れていないので自信がないようだ。公開にすると申請自体が少なくなると考え非公開にした。県博物館館長も公開してほしいとの意見もあった。今後の展開で公開も念頭に置きたい。

(外山評議員) 大淀川学習館の入館者が増えた理由は、フェイスブックでアップする人が多いからではないか。その記事を見て、あ、私も行ってみようという人が多いようだ。サイエンス・カフェのような企画は科学を面白がることを促進させると思う。歴史館の関係は、派手に見えないが専門的な分野を学べる場所なので、子どもの教育面を育むために必要な場所である。

(山口専務理事) 教育施設＝子どものためだけ、という考えではなく、いかに大人に興味を持ってもらうかだと考える。

(里岡副館長) サイエンス・カフェ及びバーは、市民の方が、科学者と身近に接していただきたいというのが狙いである。平成25年度も継続して事業を実施する。企画展やイベントに関連した科学者との交流を実施する予定である。

(清山館長) 教育的、文化的、民俗的な面で非常に深い造詣を持たれている人が多く、地域で活躍している人もいる。そういった方々にボランティアとしてご協力いただいている。

(外山評議員) 協会の職員自体も地域に出て行くことはいいことである。

(田原理事長) 宮崎市はまちづくり協議会などもあるので連携しながら、まずは星空教室などの出前教室などで地域に貢献していきたい。

第1号議案は報告事項であり審議を終えた。

第2号議案について、審議後、議長が諮ったところ、特段の異議もなく、満場一致で承認した。

第3号議案 理事の選任について

事務局から、理事1名が辞任するため、理事1名を新たに選任し、引き続き合計で10名となる旨の説明があった。

審議の結果、特段の異議もなく、満場一致で承認した。

(新任) 向井好美

(辞任) 横山文也

なお、任期はいずれも、選任された日から、平成26年度定時評議員会の終結の時まで。

第4号議案 監事の選任について

事務局から、監事2名が辞任するため、監事2名を新たに選任する旨の説明があった。

審議の結果、特段の異議もなく、満場一致で承認した。

(新任) 大南道生 阪本満男 (辞任) 落合眞蔵 村吉和久

なお、任期はいずれも、選任された日から、平成26年度定時評議員会の終結の時まで。

以上をもって議案の審議等を終了したので、午前11時30分に司会が閉会を宣し、解散した。


上議決を明確にするため、本議事録を作成する。

なお、以上この議事録が正確であることを証するため、出席した評議員及び出席した理事は次のとおり署名する。

平成25年6月28日

公益財団法人宮崎文化振興協会 平成25年度 定時評議員会

議長
評議員

金丸健二  印


評議員

二見俊一 

評議員

藤崎路子 


評議員

外山與子 

評議員

長谷川武夫 

理事

田原健二 

理事

山口哲朗  印